



# 波紋

発行所 教育活動総合サポートセンター  
〒213-0033 川崎市高津区下作延5-11-8  
TEL 044-877-0553 FAX 044-877-0980  
E-mail [suporto731a@luck.ocn.ne.jp](mailto:suporto731a@luck.ocn.ne.jp)  
URC <http://www16.ocn.ne.jp/~srmi/>

## 中学生グループによる宿泊体験活動



平成24年10月6日～8日の2泊3日で、中学生による宿泊体験活動を、神奈川県立「愛川ふれあいの村」で行いました。

愛川ふれあいの村は、丹沢山系の東端に連なる仏果山や高取山の山麓に位置し、周辺には清流中津川、首都圏最大の水がめ宮ヶ瀬ダム、服部牧場、あいかわ公園、郷土資料館等豊かな自然に恵まれた環境の中にあります。

参加者は指導者を含めて全員で12人でした。津田山を9時に出発して、登戸で小田急線に乗り換え本厚木から神奈中バスに乗り、「ふれあい村」に到着したのは11時30分でした。

ロッジ1棟を借り、3日間、自分たちだけの仲間生活しました。



ロッジが自分たちの仲間だけという環境からか、最初からお互いうちとけた雰囲気の中で活動することができました。

2日めはあいにくの雨でしたが、午後には天候も回復しました。服部牧場では「あひる」にエサをあげ、にげるあひるを追いかけて歓声があがりました。またはじめての、牛の乳しぼりにドキドキしましたが、牛の乳に初めてさわった感触に驚きとともに新鮮で心あたたまる体験に子どもたち感激していました。

みんなで挑戦した「ピザ」づくりも焦げたり少し形が崩れましたが大変おいしくいただきました。

たいへん楽しい3日間でした。



## 1 1 月行事予定

# 第2回学習担当者全体会議



平成24年10月17日(水)午後2時より、今年度第2回学習担当者全体会議を宮ノ下事務所で行いました。

最近、サポートセンターでも多様な環境の児童生徒を指導することが多くなり、指導者の共通理解をより深めなければならない状況になっております。

今回の会議は、「個人情報の保護」「学習関係」「相談関係」「児童生徒の出欠状況」「教材教具の扱い」「ふれあい宿泊活動」「文部科学省委託研究の取り組み・進捗状況」等について協議をしました。

第3回の会議は、平成25年1月16日(水)を予定しています。

# 不登校パネルディスカッション



平成24年10月27日(土)、川崎市総合教育センターで、不登校パネルディスカッションを行いました。

今年度は「子らに力を！」の主題のもとに、パネリストには保護者の立場、学校現場の立場、学習支援者より、教育相談センター指導主事の4人の方にそれぞれの立場で提案をいただき、コーディネーターにはサポートセンターの相談担当者があたりディスカッションを進めました。会場からも貴重な意見をいただきました。

# 不登校・特別な支援を必要とする保護者意見交換会

平成24年10月20日(土)川崎市教育会館で第2回目保護者交換会を行いました。保護者の参加は5人でしたが、それぞれ自分の悩み等話され内容的にも大変に深まった交換会でした。

日	曜	主 な 行 事
1	木	安全点検日 会計担当者会 お茶・お花(旭町)
5	月	エコチャレンジクラブ(青少年の家) こども支援室定例会議(旭町)
6	火	KYWC(青少年の家) シニア卓球クラブ(青少年の家) 読み聞かせ(旭町) 情報交換会(南野川)
7	水	カリキュラム委員会(宮ノ下事務所)
9	金	よちよち歩きの子集まれ(青少年の家) ふれあい宿泊体験活動(青少年の家)
10	土	▼輝け明日の先生の会⑨
11	日	第1回街道学習講座(大山街道)
12	月	中原区保護者ミーティング⑦
13	火	第2回不登校連絡協議会(教育会館) 調理実習(南野川) シニア卓球クラブ(青少年の家) ほのぼのスクール(青少年の家)
16	金	役員会(教育会館)
17	土	▼文化講演会(教育会館) 第4回スパーク(旭町) KYWC(青少年の家)
19	月	読み聞かせ(旭町)
20	火	シニア卓球クラブ(青少年の家) おはなし会(青少年の家)
21	水	学習・相談打合(宮ノ下事務所) こども探検クラブ(大山街道)
24	土	輝け明日の先生の会⑩ 第2回理事会(教育会館)
27	火	シニア卓球クラブ(青少年の家)
28	水	第2回街道学習講座(大山街道)
29	木	第3回ほのぼのスクール運営委員会
30	金	事務局会議(宮ノ下事務所)

### 編集後記

寒さもしいにつり、朝夕はめっきり冷気を覚える時節となりました。

サポートセンター宮ノ下事務所には、現在小学生21人、中学生34人、高校生3人が通所しています。そのうち中学3年生が19人いますが、いずれも高校入学を希望しています。今年度から、高校の入試制度が大きく変わりましたので、今まで以上に家庭や学校との連携が必要となっています。子どもたちも不安に思っていますので、できる限りの援助を行いたいと思っています。